



大館市の桜の

あなたは 観賞派？



どこか歴史を感じる

市街地の
オアシス

長木川河川堤防

市の中心部を流れる長木川の堤防沿いにも桜並木があります。中でも本数が多く、花見に最適なのが白鳥広場の対岸です。びっしりと桜の木が植えられており、樹木一本一本の枝付きが良く、全体的にボリューム感があります。道路にアーケード状に枝が垂れ下がり、桜の花を本当に真近で見ることができます。堤防を下りた、河川敷の広場は、よく整備された芝生に木のベンチ、噴水、



新開地(幸町)

市街地の真ん中にある桜の名勝です。道路の中央に街路樹として、桜並木が続いています。この桜は、昭和九年の大火でほとんどを消失し、翌年に植え直されて現在に至っています。樹木の太さや、周囲の古風なたたずまいからどこか歴史を感じさせます。この桜をじっくりと見ていると、一瞬、ここが大館ではないような不思議な感じになります。

のどかで
落ち着く

犀川河川堤防(二井田)

二井田地区を流れる、犀川の二井田橋付近の堤防に約50本の桜の木があります。ここは、主に付近のかたの散歩道として親しまれています。周囲に田園風景が広がり、非常にのどかな雰囲気をかもしだしています。ちょっと市の中心部からは遠いのですが、足を運んでみる価値は十分あります。



人工の川と池があり、親子連れを中心に、市民の憩いの場となっています。ぼかぼか陽気の昼下がり、ベンチに腰掛けて、ゆっくり読書やおしゃべりなんて、ぜいたくな時間を過ごすのもいいかも。